

2025年度の事業計画

子どもるーぷ袖ヶ浦

【2025・2026年度 2年間の指針】

乳幼児親子の芸術・あそび体験の重要性を学ぶことが多く、これからも0～2歳児の発達に寄り添い、五感を育む体験を届ける「ゆったりんりん」の取り組みを大切に進めていきたい。また、舞台鑑賞と表現あそびの体験は、るーぷの特色的な取り組みであり、途切れることなく継続していきたい。

スタッフの子ども達が高学年になっていくのに合わせて、もっと子どもの意見を取り入れたり、自分たちで企画を立案できるよう応援していきたい。また、地域とのつながりを大切にして、袖ヶ浦市に少しずつ増えてきたNPO団体（子ども食堂など）とも、子どもに届ける活動で連携できることはないか、考え合っていく機会を作りたい。

【2025年度の方針】

- 1 NPO法人設立20周年記念公演を、たくさんの地域の人に届けられるよう、力を結集したい。
- 2 3年目となる「ゆったりんりん」は、県センターの助成金事業の一つになり、様々な人との交流も生まれるが、そこから得るものの大にしながら、自分たちらしい取り組みを目指す。
- 3 表現あそびは、初めて全年齢対象となるプログラムであり、規模も大きいので、PRに力を入れ、たくさんの人を巻き込んで楽しみたい。
- 4 高学年につながっていく子ども達が、自発的に関わっていけるようサポートしていく。
- 5 SNSの発信は、それぞれのツールの役割を明確にして有効的に情報発信していく。
- 6 NPOとしての会のあり方、会員制など、今の時代に合わせた形を引き続き模索していく。
パパの参加が増えてきたので、パパならではの協力をしてもらえるよう考えたい。

【2025年度の事業計画】

I 子育て支援事業

- ① 「子どもるーぷまつり」 11/30(日) 市民会館
- ② ゆったりんりん～るーぷのおやこ広場～ 「赤ちゃんコンサート(マリンバとピアノ)」5/27(火)、「親子でリトミック」7/8(火)、「わらべうたとおもちゃの広場」9/10(水)、「ねんねdeベビーマッサージ」10/29(水)、「赤ちゃんコンサート(フルート・ピアノ・チェロ)」2026年1/18(水)
*子ども劇場千葉県センターを通して令和7年度WAM助成事業に採択され、るーぷは実施団体となる。
- ③ るーぷのおやこ文庫「わっくぶっく」 毎月2回(1回はおはなし会) 水・金曜日 事務所
- ④ 乳幼児とお母さんのあそびの場「ぴっぴ」 毎月2回(1回はおでかけ) 主に木曜日 登録制

II 子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業

- ① 何でも体験隊
 - ・畑や活動地を中心とした自然体験(タケノコ掘り・ジャガイモ掘り・おいも掘りなど)
 - ・会員の企画による遊び体験(水あそび・ディキャンプなど)
- ② 表現あそび「シアター うん・どうかい」NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バー・バン
2026年2/8(日) 市民会館中ホール
- ③ 芸術体験事業
 - ・ミュージカル「虹色サンゴ」夢団 6/22(日) 市民会館大ホール *NPO法人設立20周年記念公演
 - ・るーぷのわくわくコンサート(歌とピアノ) 8/3(日) 市民会館中ホール

III 子育てと文化に関する調査、情報収集・発信事業

- ① 機関紙「どりーむBOX」の発行(隔月1回)
- ② 地域の学校および公民館等の芸術鑑賞会への情報提供(随時)
- ③ HP・FB・X・インスタの随時更新・発信
- ④ 子ども、親子の居場所づくりに関する調査・研究

IV 行政・諸団体とのネットワーク事業

- ① 市民会館まつり実行委員
- ② 郷土博物館ミュージアムフェスティバル実行委員
- ② 「子どもるーぷまつり」 11/30(日) …袖ヶ浦市と共に

【その他】

- *代宿児童館主催「ほわりん」に協力という形でスタッフを派遣
- *袖ヶ浦市子ども子育て支援会議委員 *協働のまちづくり推進委員会委員
- *袖ヶ浦市地域総合支援協議会メンバー
- ☆ 会員交流会：隔月1回開催(奇数月の最終水曜日) 会員同士の自由な交流の場

